学校番号	117

令和３年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	第１学年	・Grove English Communication　Ⅰ ・予習ノート

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰの授業は、「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動も行います。積極的に参加しましょう。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（3 単位）及び「英語表現Ⅰ」（2 単位）
主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて自分や他人のことを紹介することができる。 基本的な語や表現を使って、好き嫌いやできることできないことなど、日常的な事柄についてやり取りをすることができる。	コミュ英Ⅰ ペアワーク グループワーク 英表Ⅰ ペアワーク グループワーク インタビューテスト	簡単な語や基礎的な表現を用いて、バースデーカードなど、メッセージカードを書くことができる。 趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて、箇条書きで複数の文を書くことができる。	コミュ英Ⅰ 定期考査 英表Ⅰ 定期考査 課題チェック	決まった表現でゆっくりはっきりと話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、内容を理解できる。 ゆっくりはっきりと話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて自分に必要な情報を聞き取ることができる。	コミュ英Ⅰ リスニングテスト 英表Ⅰ 定期考査 リスニングテスト	50 語程度の英文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解した後、適切なポーズを伴い音読することができる。 簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。	コミュ英Ⅰ 定期考査 音読テスト

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 （ 6 時間）	Omotenashi: The Spirit of Japan 【日本文化】 おもてなしの由来と、他国の例を読み、東京オリンピックでどのように外国人観光客を迎えるか、考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Listening で要点を掴む。 ・発音練習や課末の Listening & speaking 等の活動に積極的に参加する。 ・ペア、グループワーク等の活動に参加する。	・Sound Play での発話活動 ・Listening & speaking 等での表現活動	・Listening & speaking 等で自らの考えを率先して表現している ・理解した範囲の事柄を発話につなげている。	・言語活動への参加状態を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・①現在・過去・未来②主部と述部③SV,SVC,SVO を理解する **・外国人観光客に、関心を持って欲しい事柄の例を、いくつかあげる。**	・単元の内容に関係する表現を覚える ・本文の黙読及び音読 training ・各パートの Master the Pattern や Make it your own で文法・語法に関する問題を解く	**・①現在・過去・未来②主部と述部③SV,SVC,SVO** をほぼ正しく使うことができる。 ・内容を伝えるための音読ができる。 ・テキストで学んだ文法や表現を Expressions 等で活用できている。	・定期考査（筆記テスト）において、重要表現の定着度を判断する。 ・音読 training　の取り組み状況を点検し、音読テストを実施する。 ・授業中の応答により、理解度を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文の要点を理解する。 **・主題（TOPIC）を選びだす。** **・要約文（Summary）を完成させる** **・考えられる、「おもてなし」の精神を、表にまとめる。**	・各パートに設定された T/F 問題および Master the Contents の問題に答える形での内容読解 ・課末の Put it all together で内容をまとめる ・Communication Task 等での表現活動 ・Workbook による復習	・Review で内容を理解している ・主題を選び出すことができる **・要約文（Summary）を完成させることができる**	・授業中の応答により、理解度を判断する。 ・定期考査（筆記テスト）において、理解度を判断する。 ・Workbook は提出させて取り組み状況を判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日本の「おもてなしの精神を知り、外国の「おもてなし」の例と比較する。 ・東京オリンピックでの、おもてなしについて、考察する。	・予習として辞書で単語や熟語の意味等を調べる。 ・新出語句練習 ・予習ノートの設問に答える ・ 各パートの設問に答える形での内容読解	・日本の「おもてなしの精神を知り、外国の「おもてなし」の例と比較し、その特徴と、日本との違いを知る。 ・東京オリンピックでの、おもてなしについて、例をあげる。	・予習段階での辞書の活用状況を授業中の応答と学習ノートの学習状況から判断する。 ・授業中のと、定期考査（筆記テスト）から、知識と理解の程度を判断する。
Lesson 2 （6 時間）	Why Is That So? 【歴史・文化】 時計はなぜ右回りかなど、3 つの日常の疑問を考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Listening で要点を掴む。 ・発音練習や課末の Listening & speaking 等の活動に積極的に参加する。 ・ペア、グループワーク等の活動に参加する。	・Sound Play での発話活動 ・Listening & speaking 等での表現活動	・Listening & speaking 等で自らの考えを率先して表現している ・理解した範囲の事柄を発話につなげている。	・言語活動への参加状態を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・①冠詞+形容詞+名詞②to 不定詞③動名詞を理解する **・時計の謎、男女のボタン位置の違い、握手の元来の意味を、推測して、意見を出し合う。**	・単元の内容に関係する表現を覚える ・本文の黙読及び音読 training ・各パートの Master the Pattern や Make it your own で文法・語法に関する問題を解く	**・①冠詞+形容詞+名詞②to 不定詞③動名詞を**ほぼ正しく使うことができる。 ・内容を伝えるための音読ができる。 ・テキストで学んだ文法や表現を Expressions 等で活用できている。	・定期考査（筆記テスト）において、重要表現の定着度を判断する。 ・音読 training　の取り組み状況を点検し、音読テストを実施する。 ・授業中の応答により、理解度を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文の要点を理解する。 **・主題（TOPIC）を選びだす。** **・要約文（Summary）を完成させる**	・各パートに設定された T/F 問題および Master the Contents の問題に答える形での内容読解 ・課末の Put it all together で内容をまとめる ・Communication Task 等	・Review で内容を理解している ・主題を選び出すことができる **・要約文（Summary）を完成させることができる**	・授業中の応答により、理解度を判断する。 ・定期考査（筆記テスト）において、理解度を判断する。 ・Workbook は提出させて取り組み状況を判断す

			での表現活動 ・Workbook による復習		る。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・時計の謎、男女のボタン位置の違い、握手の元来の意味を理解する。 **・また、別の意義はないか、模索する。**	・予習として辞書で単語や熟語の意味等を調べる。 ・新出語句練習 ・予習ノートの設問に答える ・ 各パートの設問に答える形での内容読解	**・時計の謎、男女のボタン位置の違い、握手の元来の意味を理解している。** **・また、別の意義はないか、模索し、いくつかの例を挙げることができる。**	・予習段階での辞書の活用状況を授業中の応答と学習ノートの学習状況から判断する。 ・授業中のと、定期考査（筆記テスト）から、知識と理解の程度を判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (6 時間)	The Bento Goes International 【日本文化】 日本の弁当が世界に広がりつつある。弁当の持つ役割、意義を考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Listening で要点を掴む。 ・発音練習や課末の Listening & speaking 等の活動に積極的に参加する。 ・ペア、グループワーク等の活動に参加する。	・Sound Play での発話活動 ・Listening & speaking 等での表現活動	・Listening & speaking 等で自らの考えを率先して表現している ・理解した範囲の事柄を発話につなげている。	・言語活動への参加状態を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・①進行形②SVOO③SVOC を理解する **・自分好みの弁当について、グループで紹介し合う。**	・単元の内容に関係する表現を覚える ・本文の黙読及び音読 training ・各パートの Master the Pattern や Make it your own で文法・語法に関する問題を解く	**・①進行形②SVOO③SVOC** をほぼ正しく使うことができる。 ・内容を伝えるための音読ができる。 ・テキストで学んだ文法や表現を Expressions 等で活用できている。	・定期考査（筆記テスト）において、重要表現の定着度を判断する。 ・音読 training の取り組み状況を点検し、音読テストを実施する。 ・授業中の応答により、理解度を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文の要点を理解する。 **・主題（TOPIC）を選びだす。** **・要約文（Summary）を完成させる** **・日本の弁当と、アメリカの弁当の違いを知る。**	・各パートに設定された T/F 問題および Master the Contents の問題に答える形での内容読解 ・課末の Put it all together で内容をまとめる ・Communication Task 等での表現活動 ・Workbook による復習	・Review で内容を理解している ・主題を選び出すことができる **・要約文（Summary）を完成させることができる**	・授業中の応答により、理解度を判断する。 ・定期考査（筆記テスト）において、理解度を判断する。 ・Workbook は提出させて取り組み状況を判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日本の弁当の特徴と利点を理解する。 ・アメリカの弁当と、日本の弁当の違いを知る。 ・キャラ弁の意義と種類を知る。	・予習として辞書で単語や熟語の意味等を調べる。 ・新出語句練習 ・予習ノートの設問に答える ・ 各パートの設問に答える形での内容読解	・日本の弁当の特徴と利点を理解している。 ・アメリカの弁当と、日本の弁当の違いを理解している。 ・キャラ弁の意義と種類を理解している。	・予習段階での辞書の活用状況を授業中の応答と学習ノートの学習状況から判断する。 ・授業中のと、定期考査（筆記テスト）から、知識と理解の程度を判断する。
Lesson 4 (6 時間)	Owen and Mae: An Amazing Friendship 【動物・友情】 孤児になったカバの赤ん坊と、孤独な老ゾウガメの間に芽生えた友情を読み、友とは何か、	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Listening で要点を掴む。 ・発音練習や課末の Listening & speaking 等の活動に積極的に参加する。 ・ペア、グループワーク等の活動に参加する。	・Sound Play での発話活動 ・Listening & speaking 等での表現活動	・Listening & speaking 等で自らの考えを率先して表現している ・理解した範囲の事柄を発話につなげている。	・言語活動への参加状態を観察する。
		「外国語表現の能力」			

	考える。	**・①現在完了系②SVO=that節③過去完了形を理解する** **・自分が持っている「友情」のイメージ、経験等を、グループで紹介し合う。**	・単元の内容に関係する表現を覚える ・本文の黙読及び音読training ・各パートの Master the Pattern や Make it your own で文法・語法に関する問題を解く	**・①現在完了系②SVO=that節③過去完了形**をほぼ正しく使うことができる。 ・内容を伝えるための音読ができる。 ・テキストで学んだ文法や表現を Expressions 等で活用できている。	・定期考査（筆記テスト）において、重要表現の定着度を判断する。 ・音読 training　の取り組み状況を点検し、音読テストを実施する。 ・授業中の応答により、理解度を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文の要点を理解する。 **・主題（TOPIC）を選びだす。** **・要約文（Summary）を完成させる** **・友情が芽生えるために必要と思われる条件や環境を表にまとめる。**	・各パートに設定された T/F 問題および Master the Contents の問題に答える形での内容読解 ・課末の Put it all together で内容をまとめる ・Communication Task 等での表現活動 ・Workbook による復習	・Review で内容を理解している ・主題を選び出すことができる **・要約文（Summary）を完成させることができる**	・授業中の応答により、理解度を判断する。 ・定期考査（筆記テスト）において、理解度を判断する。 ・Workbook は提出させて取り組み状況を判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・オウエンが保護された過程、その後のムゼイとの出会いから、私たち人間が学びとれるものは何か、探る。	・予習として辞書で単語や熟語の意味等を調べる。 ・新出語句練習 ・予習ノートの設問に答える ・ 各パートの設問に答える形での内容読解	・オウエンが保護された過程、その後のムゼイとの出会いから、私たち人間が学びとれるものは何か、理解している。	・予習段階での辞書の活用状況を授業中の応答と学習ノートの学習状況から判断する。 ・授業中のと、定期考査（筆記テスト）から、知識と理解の程度を判断する。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 （8 時間）	The Impossible Is Possible 【冒険・チャレンジ】 ノンフィクション作家、高野秀行さんの、怪獣ムベンベ捜索探検記を読み、高校生へ当てたメッセージ、彼のモットーを読み解く。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Listening で要点を掴む。 ・発音練習や課末の Listening & speaking 等の活動に積極的に参加する。 ・ペア、グループワーク等の活動に参加する。	・Sound Play での発話活動 ・Listening & speaking 等での表現活動	・Listening & speaking 等で自らの考えを率先して表現している ・理解した範囲の事柄を発話につなげている。	・言語活動への参加状態を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・①分詞の形容詞用法②to 不定詞③受け身を理解する **・高野さんが訪れた国々から、いくつかピックアップし、構文を使って、簡単にその国の説明をする。**	・単元の内容に関係する表現を覚える ・本文の黙読及び音読training ・各パートの Master the Pattern や Make it your own で文法・語法に関する問題を解く	**・①分詞の形容詞用法②to 不定詞③受け身**をほぼ正しく使うことができる。 ・内容を伝えるための音読ができる。 ・テキストで学んだ文法や表現を Expressions 等で活用できている。	・定期考査（筆記テスト）において、重要表現の定着度を判断する。 ・音読 training　の取り組み状況を点検し、音読テストを実施する。 ・授業中の応答により、理解度を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文の要点を理解する。 **・主題（TOPIC）を選びだす。** **・要約文（Summary）を完成させる** **・高野さんからのメッセージを、自分の未来に置き換えて具体的に説明する。**	・各パートに設定された T/F 問題および Master the Contents の問題に答える形での内容読解 ・課末の Put it all together で内容をまとめる ・Communication Task 等での表現活動 ・Workbook による復習	・Review で内容を理解している ・主題を選び出すことができる **・要約文（Summary）を完成させることができる**	・授業中の応答により、理解度を判断する。 ・定期考査（筆記テスト）において、理解度を判断する。 ・Workbook は提出させて取り組み状況を判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			

		・高野さんの高校時代から、冒険達成に至るまでの経緯、動機を知る。 ・若者へ当てたメッセージの意味を理解しようとする。	・予習として辞書で単語や熟語の意味等を調べる。 ・新出語句練習 ・予習ノートの設問に答える ・ 各パートの設問に答える形での内容読解	・高野さんの高校時代から、冒険達成に至るまでの経緯、動機を知る。 ・若者へ当てたメッセージの意味を理解している。	・予習段階での辞書の活用状況を授業中の応答と学習ノートの学習状況から判断する。 ・授業中のと、定期考査（筆記テスト）から、知識と理解の程度を判断する。
Lesson 6 （6 時間）	Eric Carle: How He Creates His Art 【絵本・人物】 絵本作家、エリック・カールさんの創作の秘密を探る。幼い頃に読んだ絵本は、なぜ、心に残っているのか。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Listening で要点を掴む。 ・発音練習や課末の Listening & speaking 等の活動に積極的に参加する。 ・ペア、グループワーク等の活動に参加する。	・Sound Play での発話活動 ・Listening & speaking 等での表現活動	・Listening & speaking 等で自らの考えを率先して表現している ・理解した範囲の事柄を発話につなげている。	・言語活動への参加状態を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・①関係代名詞②to 不定詞③関係代名詞 what を理解する **・幼い頃に読んだ絵本で、印象に残っているものをグループで紹介し、聞き取り合う。**	・単元の内容に関係する表現を覚える ・本文の黙読及び音読 training ・各パートの Master the Pattern や Make it your own で文法・語法に関する問題を解く	**・①関係代名詞②to 不定詞③関係代名詞 what をほぼ正しく使うことができる。** ・内容を伝えるための音読ができる。 ・テキストで学んだ文法や表現を Expressions 等で活用できている。	・定期考査（筆記テスト）において、重要表現の定着度を判断する。 ・音読 training の取り組み状況を点検し、音読テストを実施する。 ・授業中の応答により、理解度を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文の要点を理解する。 **・主題（TOPIC）を選びだす。** **・要約文（Summary）を完成させる** **・幼い頃に読んだ絵本で、印象に残っているものを紹介する。**	・各パートに設定された T/F 問題および Master the Contents の問題に答える形での内容読解 ・課末の Put it all together で内容をまとめる ・Communication Task 等での表現活動 ・Workbook による復習	・Story Review で内容を理解している ・内容を伝えるための音読ができる。 ・テキストで学んだ文法や表現を Expressions 等で活用できている。	・授業中の応答により、理解度を判断する。 ・定期考査（筆記テスト）において、理解度を判断する。 ・Workbook は提出させて取り組み状況を判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・カールさんが、どのように絵本を捜索しているのか、また、彼の絵本に小さな動物が出てくる理由を探る。	・予習として辞書で単語や熟語の意味等を調べる。 ・新出語句練習 ・予習ノートの設問に答える ・ 各パートの設問に答える形での内容読解	・カールさんが、どのように絵本を捜索しているのか、また、彼の絵本に小さな動物が出てくる理由を理解している。 ・カールさんのアイデアがどこから来るのか、創作を楽しむ姿勢を知る。	・予習段階での辞書の活用状況を授業中の応答と学習ノートの学習状況から判断する。 ・授業中のと、定期考査（筆記テスト）から、知識と理解の程度を判断する。

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 （6 時間）	The Netherlands – Living with Water 【異文化】 オランダ独自の文化はどうやって生まれたのか。「水と共に生きる」オランダを探る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Listening で要点を掴む。 ・発音練習や課末の Listening & speaking 等の活動に積極的に参加する。 ・ペア、グループワーク等の活動に参加する。	・Sound Play での発話活動 ・Listening & speaking 等での表現活動	・Listening & speaking 等で自らの考えを率先して表現している ・理解した範囲の事柄を発話につなげている。	・言語活動への参加状態を観察する。
		「外国語表現の能力」			

		・①比較②It is for to 不定詞③ SVO to 不定詞④SVOO=that 節を理解する	・単元の内容に関係する表現を覚える ・本文の黙読及び音読training ・各パートの Master the Pattern や Make it your own で文法・語法に関する問題を解く	・①比較②It is for to 不定詞③SVO to 不定詞④SVOO=that 節をほぼ正しく使うことができる。 ・内容を伝えるための音読ができる。 ・テキストで学んだ文法や表現を Expressions 等で活用できている。	・定期考査（筆記テスト）において、重要表現の定着度を判断する。 ・音読 training　の取り組み状況を点検し、音読テストを実施する。 ・授業中の応答により、理解度を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文の要点を理解する。 ・主題（TOPIC）を選びだす。 ・要約文（Summary）を完成させる ・オランダと日本の関係を調べ、地形の相違点等、その他、比較した表を英語で作成する。	・各パートに設定された T/F 問題および Master the Contents の問題に答える形での内容読解 ・課末の Put it all together で内容をまとめる ・Communication Task 等での表現活動 ・Workbook による復習	・Story Review で内容を理解している ・内容を伝えるための音読ができる。 ・テキストで学んだ文法や表現を Expressions 等で活用できている。	・授業中の応答により、理解度を判断する。 ・定期考査（筆記テスト）において、理解度を判断する。 ・Workbook は提出させて取り組み状況を判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・オランダは、どのようにして環境「水」と調和した生活を実現したのか、理解する。 ・風車とオランダの関係、その地形がもたらした特性を知る。	・予習として辞書で単語や熟語の意味等を調べる。 ・新出語句練習 ・予習ノートの設問に答える ・ 各パートの設問に答える形での内容読解	・オランダは、どのようにして環境「水」と調和した生活を実現したのか、理解している。 ・風車とオランダの関係、その地形がもたらした特性を、文化と歴史の観点から理解している。	・予習段階での辞書の活用状況を授業中の応答と学習ノートの学習状況から判断する。 ・授業中のと、定期考査（筆記テスト）から、知識と理解の程度を判断する。
Lesson 8 （7 時間）	Collective Intelligence 【動物・科学】 集団で特徴的な行動をとる生物の生態を知り、集合知は人間の生活にどのように取り入れることができるのか、できないのか、探る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Listening で要点を掴む。 ・発音練習や課末の Listening & speaking 等の活動に積極的に参加する。 ・ペア、グループワーク等の活動に参加する。	・Sound Play での発話活動 ・Listening & speaking 等での表現活動	・Listening & speaking 等で自らの考えを率先して表現している ・理解した範囲の事柄を発話につなげている。	・言語活動への参加状態を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・①SVO=疑問詞節②SVOC=現在分詞③SVOC=原型不定詞④It Is 形容詞 that 節を理解する ・イラストをもとに、構文を使って、動物の様子と、その行動の目的を簡単に説明する。	・単元の内容に関係する表現を覚える ・本文の黙読及び音読training ・各パートの Master the Pattern や Make it your own で文法・語法に関する問題を解く	・①SVO=疑問詞節②SVOC=現在分詞③SVOC=原型不定詞④It Is 形容詞 that 節をほぼ正しく使うことができる。 ・内容を伝えるための音読ができる。 ・テキストで学んだ文法や表現を Expressions 等で活用できている。	・定期考査（筆記テスト）において、重要表現の定着度を判断する。 ・音読 training　の取り組み状況を点検し、音読テストを実施する。 ・授業中の応答により、理解度を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文の要点を理解する。 ・主題（TOPIC）を選びだす。 ・要約文（Summary）を完成させる ・イラストをもとに、構文を使って、動物の様子と、その行動の目的を簡単に説明する。	・各パートに設定された T/F 問題および Master the Contents の問題に答える形での内容読解 ・課末の Put it all together で内容をまとめる ・Communication Task 等での表現活動 ・Workbook による復習	・Story Review で内容を理解している ・内容を伝えるための音読ができる。 ・テキストで学んだ文法や表現を Expressions 等で活用できている。	・授業中の応答により、理解度を判断する。 ・定期考査（筆記テスト）において、理解度を判断する。 ・Workbook は提出させて取り組み状況を判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・スイミー、蟻、鳩、それぞれの集団の行動の意味を知り、そこから人間が学ぶものを探る。 ・人間の集団知の例を調べる。	・予習として辞書で単語や熟語の意味等を調べる。 ・新出語句練習 ・学習ノートの設問に答える ・ Get the Gist や Story Review に答える形での内容読解	・スイミー、蟻、鳩、それぞれの集団の行動の意味を知り、そこから人間が学ぶものを探る。 ・人間の集団知の例を調べ、その特性を、グループで共有する。	・予習段階での辞書の活用状況を授業中の応答と学習ノートの学習状況から判断する。 ・授業中のと、定期考査（筆記テスト）から、知識と理解の程度を判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (7 時間)	10 billion 【社会・環境】 人口増加は、環境、生物、地球に、どのような影響を与えているのか。今私たちができること、これからできること、その可能性に迫る。	コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Listening で要点を掴む。 ・発音練習や課末の Listening & speaking 等の活動に積極的に参加する。 ・ペア、グループワーク等の活動に参加する。	・Sound Play での発話活動 ・Listening & speaking 等での表現活動	・Listening & speaking 等で自らの考えを率先して表現している ・理解した範囲の事柄を発話につなげている。	・言語活動への参加状態を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・①現在完了進行形②関係副詞③助動詞を含む受け身④仮定法過去を理解する **・話題になっている環境問題の功罪を表にまとめ、グループで共有する。**	・単元の内容に関係する表現を覚える ・本文の黙読及び音読 training ・各パートの Master the Pattern や Make it your own で文法・語法に関する問題を解く	**・①現在完了進行形②関係副詞③助動詞を含む受け身④仮定法過去**をほぼ正しく使うことができる。 ・内容を伝えるための音読ができる。 ・テキストで学んだ文法や表現を Communication Task 等で活用できている。	・定期考査（筆記テスト）において、重要表現の定着度を判断する。 ・音読 training　の取り組み状況を点検し、音読テストを実施する。 ・授業中の応答により、理解度を判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文の要点を理解する。 **・主題（TOPIC）を選びだす。** **・要約文（Summary）を完成させる** **・現状を理解し、未来に生きる私たちが持つ選択肢について、意見を交換する。**	・各パートに設定された T/F 問題および Master the Contents の問題に答える形での内容読解 ・課末の Put it all together で内容をまとめる ・Communication Task 等での表現活動 ・Workbook による復習	・Story Review で内容を理解している ・内容を伝えるための音読ができる。 ・テキストで学んだ文法や表現を Expressions 等で活用できている。	・授業中の応答により、理解度を判断する。 ・定期考査（筆記テスト）において、理解度を判断する。 ・Workbook は提出させて取り組み状況を判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・人口増加による食料需要増について、現状と問題点を話し合う。 ・現在と未来を生きる私たちに残された選択肢について、考え理解しようとする。	・予習として辞書で単語や熟語の意味等を調べる。 ・新出語句練習 ・予習ノートの設問に答える ・ 各パートの設問に答える形での内容読解	・人口増加による食料需要増について、現状と問題点を理解している。 ・現在と未来を生きる私たちに残された選択肢について、考え理解している。	・予習段階での辞書の活用状況を授業中の応答と学習ノートの学習状況から判断する。 ・授業中のと、定期考査（筆記テスト）から、知識と理解の程度を判断する。
Lesson 10 （7 時間）	「One Child, One Teacher, One Book and One Pen」 【人権・平和】 ２０１３年７月に、パキスタンの少女マララ・ユスフザイさんが国連本部で演説した内容を通して、彼女の訴えから見えてくるものを学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・Listening で要点を掴む。 ・発音練習や課末の Listening & speaking 等の活動に積極的に参加する。 ・ペア、グループワーク等の活動に参加する。	・Sound Play での発話活動 ・Listening & speaking 等での表現活動	・Listening & speaking 等で自らの考えを率先して表現している ・理解した範囲の事柄を発話につなげている。	・言語活動への参加状態を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・①仮定法過去完了②分詞構文③SVOO(=疑問詞節)④強調構文を理解する **・構文を使って、マララさんの身の起こったことを簡潔に説明する。**	・単元の内容に関係する表現を覚える ・本文の黙読及び音読 training ・各パートの Master the Pattern や Make it your own で文法・語法に関する問題を解く	**・①仮定法過去完了②分詞構文③SVOO(=疑問詞節)④強調構文**をほぼ正しく使うことができる。 ・内容を伝えるための音読ができる。 ・テキストで学んだ文法や表現を Expressions 等で活用できている。	・定期考査（筆記テスト）において、重要表現の定着度を判断する。 ・音読 training　の取り組み状況を点検し、音読テストを実施する。 ・授業中の応答により、理解度を判断する。
		「外国語理解の能力」			

		・本文の要点を理解する。 ・主題（TOPIC）を選びだす。 ・要約文（Summary）を完成させる ・communication Corner の記事を読み、Q&A を完成させる。	・各パートに設定された T/F 問題および Master the Contents の問題に答える形での内容読解 ・課末の Put it all together で内容をまとめる ・Communication Task 等での表現活動 ・Workbook による復習	・Story Review で内容を理解している ・内容を伝えるための音読ができる。 ・テキストで学んだ文法や表現を Expressions 等で活用できている。	・授業中の応答により、理解度を判断する。 ・定期考査（筆記テスト）において、理解度を判断する。 ・Workbook は提出させて取り組み状況を判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・マララさんの人権運動、２０１４年のノーベル平和賞受賞に至るまでの道のりを知り、教育を受ける権利について理解を深め、また、自身の環境にも意識を向ける。	・予習として辞書で単語や熟語の意味等を調べる。 ・新出語句練習 ・予習ノートの設問に答える ・ 各パートの設問に答える形での内容読解	・マララさんの人権運動、２０１４年のノーベル平和賞受賞に至るまでの道のりを知り、教育を受ける権利について理解を深めている。 ・自身の環境にも意識を向け、教育を受けることがｄふぇきる権利の意義を理解しようとしている。	・予習段階での辞書の活用状況を授業中の応答と学習ノートの学習状況から判断する。 ・授業中のと、定期考査（筆記テスト）から、知識と理解の程度を判断する。